

基礎・臨床研究研修プログラム（順天堂大学：研修期間 3~6 か月間）

1. 目的

本プログラムは、基礎研究および臨床研究の基本を学ぶことを目的とする。

基礎研究コースは、短期間（3~6 か月）で再現性の高い基礎実験スキルを実装すること、臨床研究を組み立てるスキルを学ぶことを目的とする。DNA/RNA 抽出から RT-qPCR・DNA サブクローニング（配列 QC 含む）、遺伝子導入、定量イムノブロット、免疫染色・共焦点定量解析までを体系的に学ぶ。実験倫理・安全教育、データ管理と品質管理（QC）を重視する。

臨床研究コースは臨床研究の組み立てかた、プロトコル作成、倫理委員会への書類作成、臨床研究の進め方、結果の解析などのスキルを身につけることを重視する。

2. 対象技術

基礎研究（基礎実験修得コース）

- 共通基礎：実験ノート、SOP の書式、試薬管理、研究倫理・データの取り扱い
- 分子生物：DNA/RNA 抽出、cDNA 合成、PCR、RT-qPCR、プライマー設計、DNA サブクローニング+配列の quality control(QC)
- 細胞培養：不死化細胞株/iPS 細胞の維持、短期分化プロトコルの観察、遺伝子導入（リポフェクションやエレクトロポレーション）
- タンパク質：抽出（RIPA/可溶化・核細胞質分画）、BCA アッセイ、定量イムノブロット
- 形態イメージング：免疫染色と共焦点顕微鏡の操作
- その他: QC(マイコプラズマ月次スクリーニング、細胞株認証、RNA 品質評価)

臨床研究

- レジストリ作成の方法
- 臨床研究の立案、デザインの設定
- 倫理委員会の書類作成
- データ解析方法

3. 研修期間

- 期間：3 ヶ月~6 ヶ月
- 形式：週 2~3 日のラボ実習を中心としたハンズオン形式
- 対象：臨床系研究者、大学院生、若手研究者等

4. 評価・修了

- 修了時に口頭試問または簡単な成果発表をラボミーティングで実施
- 修了証の発行あり

5. 対象者

本学会の教育施設、准教育施設、教育関連施設に所属する学会員。

6. 提出書類

指定の応募用紙（申請書）

7. 選考方法

履歴書プログラムの選択・希望施設

申請理由（施設としての必要性、自己アピール。200字程度）

本人・所属長のサイン

日本神経学会の委員会による承認

受け入れ大学の担当者の面接によるマッチング

8. 給付

上限 50 万円（本学会の旅費・宿泊費の規定に準ずる）

9. フェローの義務

終了報告書の作成（達成度、感想など。800 文字程度）

10. 問い合わせ先

順天堂大学医学部 神経学講座

電話：03-3813-3111

e-mail：w.sako.fn@juntendo.ac.jp

担当者：准教授 佐光 亘